

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会
平成15(2003)年度第4回相互協力委員会議事録

日 時：2003年11月21日(金)14時～16時30分

場 所：椋山女学園大学 学園センター4階第2会議室

出席者：鈴木卓美(金城学院大学)、浜口庸介(愛知大学)、足立祐輔(愛知学院大学)、丹羽直美(愛知学泉大学)、柴田なおみ(椋山女学園大学)、松永ひとみ(鈴鹿医療科学大学)、西本和雄(中京大学)、岩田真美(南山大学)、時實育代(日本福祉大学)、水野仁子(名城大学)、蓑島智子(中部大学)

計11名

記 録：蓑島智子(中部大学)

【協議事項】

1. 2003年度東海地区協議会情報交換会について

以下について協議が行なわれた。

1) アンケート分析について

- ・ 分析は時實・丹羽両委員、報告は柴田委員が行なうこととなった。
- ・ どこにポイントをおいた内容にするかなど発表内容及び方法について確認が行なわれた。
- ・ 相殺制やレンディングポリシーについての質問は、全体会で委員長が行なうこととなった。

2. データベース共同トライアルについて

11月12日に開催された説明会について委員長より結果報告があった。

参加人数 34名

参加業者 8業者(19名)

次期開催をふまえて以下のような意見が出された。

- ・ 今後は継続するとして説明会を先に行い、その後個々にトライアルを申し込む形式をとりたい。
- ・ 20分という業者の発表時間はちょうどよかったのではないか。
- ・ 各大学がそれぞれデータベースの説明画面を作成するのではなく、共同の説明画面を設けて、そこにアクセスできるようにしてほしい。
- ・ 他に取り入れて欲しいデータベースがあったら教えてほしい。
- ・ 次回は国内データベースを中心に取りあつたらどうか。
- ・ データベースの改良等、各大学の要望をまとめて伝える場としての意味合いももたせたい。
- ・ 開催場所は交通の便がいい名古屋市内としたい。

3. 2004年度図書館実務担当者研修会について

標記について今後の実施について協議が行なわれ、以下について了承された。

- ・ 財政が厳しい折、実施するかどうかも検討されたが、人間関係の形成等、合宿研修の意義もあるということで、次年度も合宿形式で開催することとなった。その場合大学の施設をお借りするなどしてなるべく経費を抑える努力を行なう。

内容について以下のように協議が行なわれた。

- ・ テーマは今実務者にとって何が1番問題になっているかということを取ったらどうか？例えばアウトソーシング、コンソーシアム等。実務者に発表していただきたい。
- ・ 分科会がぶら下がる大きなテーマを考えた方がよいのではないか。
- ・ 現在図書館が抱えている物理的・人的問題をどのように解決していくかということを取ったテーマを考えていく。
- ・ テーマについては実務研修会担当の足立委員、浜口委員、西本委員がたたき台を作成すること、又委員からも提案があったら、足立委員にメールすることとなった。
- ・ 会場の第1候補は鈴鹿医療科学大学とし、松永委員に料金等の確認をお願いすることとなった。(開催時期は11月頃になる見通し)

4. リンクデータベースの取扱いについて

- ・ 今年度公開を目指し、リンクを張り活用してもらおうよう各大学に文書でアナウンスすることとなった。